

福島県特定再生資源物の屋外保管の適正化に関する条例周知業務委託仕様書

1 事業の目的

特定再生資源物（金属、プラスチック又はこれらの混合物）の保管基準を定め、その屋外保管事業場の設置を県の許可制とする「福島県特定再生資源物の屋外保管の適正化に関する条例」（以下、「条例」という）については、令和7年1月1日に施行を予定しているが、条例施行日より前から設置している屋外保管事業場は条例施行から1年以内に届出を提出する必要がある。

このことから、本事業は屋外保管事業場を訪問しチラシを配布するほか、事業者に対し直接条例の説明を行うことで、速やかな条例の周知を図ることを目的とするものである。

2 委託期間

契約締結の日から令和7年3月31日（月）まで

3 委託業務の内容

下記により特定再生資源物の屋外保管事業場への訪問を行うこと。

- （1）県から提供する特定再生資源物の屋外保管事業場のリスト（名称、住所等が記入されたもの。約105事業所）に基づき、屋外保管事業場を訪問し、県が提供するチラシ（日本語版、英語版及び中国語版）を配布するとともに、事業者に対し条例の簡単な説明を行うこと。
- （2）チラシ配布は原則対面とするが、事業者の不在又は受け取り拒否等の理由により配布が困難な場合は郵便受け等への投函も可とする。
- （3）屋外保管事業場を訪問してチラシを配布する際は、県から委託を受けた業務であることを訪問先に伝えたとともに、受託者の身分を明らかにして行うこと。
- （4）屋外保管事業場を訪問した際は、事業者の許可のもと、屋外保管事業場の外観の写真を撮影すること。写真データには撮影日時、GPSデータも同時に記録すること。
- （5）受け取り拒否や、その他の事情によりチラシの配布や条例の説明ができなかった場合、写真撮影を拒否された場合には、成果物に含まれる一覧表に詳細な状況を記載するとともに、委託者に対しその旨報告し、指示を受けること。

4 成果品

- （1）チラシの配布場所の名称、住所、配布日時、配布方法、屋外保管事業場の応対者、配布担当者、備考等（受け取り拒否やその他の事情があった場合の詳細な状況など）をまとめた一覧表 1式
- （2）チラシ配布の際に撮影した写真データ（日時、GPSデータを同時に記録したもの）、配布先の軌跡等を地図に重畳した画像データを格納した電子媒体 1式

5 その他

- （1）法令等の遵守

業務の実施にあたり、関係法令等を遵守すること。

(2) 運営体制

受託者は、履行期限内に円滑に業務を遂行できるよう、十分な体制を構築すること。

(3) 業務に関する経費

業務の実施にあたり、必要な法令等の手続き等や地図等の複写等に要する経費は委託料に含まれるものとする。

(4) 関係機関への手続き

業務の実施にあたり、必要となる関係機関への手続き等については受託者が行うこと。

(5) 事故、課題発生時の対応

業務の実施にあたり、事故や運営上の課題が発生した場合は、速やかに委託者に連絡し、指示を受けること。

(6) 仕様書に関する協議

本仕様書に疑義が生じたとき、又は本仕様書に定めのない事項については、その都度、委託者と受託者が協議してこれを定めるものとする。